

講義名称	音楽	担当教員名	澤田 まゆみ
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	芸術 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM152

授業のキーワード	音楽・キリスト教・歴史
授業の概要	音楽の歴史やしぐみをキリスト教との関係にふれつつ概観します。また、賛美歌の歌唱やさまざまな音楽を鑑賞したり、楽器の体験をします。
期待される学習成果 (目標)	1. 音楽の仕組みをキリスト教の成り立ちや現在までの発展の経緯から理解します。 2. 賛美歌の歌唱やさまざまな音楽の鑑賞、楽器体験をとおして、音楽に対する見識や理解を拓けます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の概要を説明します。
2	聖歌・賛美歌	賛美歌の起源や歴史、様々な聖歌について学びます。
3	記譜法・音階	記譜の歴史やドレミの起源、音階について学びます。
4	世俗曲と教会音楽	主に中世～ルネサンス期の世俗曲と教会音楽について学びます。
5	礼拝と音楽	教会での礼拝とその音楽について学びます。
6	楽器の発達	主にルネサンス期～バロック期の楽器の発達について学びます。
7	聖書と音楽	聖書に基づいたオラトリオ（バッハ：『マタイ受難曲』、ハイドン『天地創造』他）を鑑賞します。
8	賛美歌（1）	SANBIKAワークショップに参加し、賛美歌の意味や音楽的な理解を深めます。
9	賛美歌（2）	SANBIKAワークショップに参加し、賛美歌の意味や音楽的な理解を深めます。
10	賛美歌（3）	SANBIKAワークショップに参加し、賛美歌の意味や音楽的な理解を深めます。
11	賛美歌（4）	SANBIKAワークショップに参加し、賛美歌の意味や音楽的な理解を深めます。
12	合唱・合奏（1）	クリスマス行事等での賛美を行います。
13	合唱・合奏（2）	クリスマス行事等での賛美を行います。
14	時代と音楽（1）	古典期（モーツァルト：『レクイエム』他）
15	時代と音楽（2）	19世紀以降

定期試験	レポート
授業時間外学習	第1回～第7回、第14～15回 レポート作成のための準備等 第8回～第13回 賛美歌について（発表準備等）
評価方法	授業への取り組み50%、定期試験（レポート）50%
使用する教科書（必ず購入してください）	日本基督教団讃美歌委員会編『讃美歌21』（日本キリスト教団出版局）
参考文献	日本聖書協会編『新共同訳 聖書』